

フォーカス・インタビューとディス カッション

方法

- グループ・インタビュー：低コストで大量の情報を取得
- グループ・ディスカッション：意見が出る、議論が形成されるグループ・ダイナミックスの発見
- フォーカス・インタビュー：上記に同じ(英米)
- ほぼ同じ方法：通常のインタビューが指示的・人工的 対して、日常生活の会話に近い：但し、程度問題(グループの性質・状況による)

共同ナラティブ：現実は共同で形成される

- 司会： 話題の舵取り、ダイナミクスの舵取り
- 長所と短所：展開の予測不能、落ち付け所が分からない、大量のテキストデータ(整理に時間がかかる)
- 問題の所在が不明な場合、問題発見的設問に有効 確実な個別データ取得には向かない